



平成 16 年 11 月 8 日

各 位

株式会社 ヨロズ

横浜市港北区樽町三丁目 7 番 60 号
代表取締役社長 志 藤 昭 彦
(コード番号 7294 東証 市場第一部)
問合せ先 取締役管理部長 河原 清
(TEL.045-543-6802)

平成 17 年 3 月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年5月20日決算発表時に公表した平成17年3月期 中間期 (平成16年4月1日～平成16年9月30日)の業績予想を下表の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成17年3月期 中間業績予想数値の修正 (平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16年5月20日 発表)	17,680	850	480
今回修正予想(B)	19,230	1,240	730
増減額(B - A)	1,550	390	250
増減率	8.8	45.9	52.1
前中間期実績	18,925	924	588

2.平成17年3月期 中間連結業績予想数値の修正 (平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16年5月20日 発表)	41,550	1,780	1,280
今回修正予想(B)	41,370	2,080	1,240
増減額(B - A)	180	300	40
増減率	0.4	16.9	3.1
前中間期実績	33,753	740	470

3. 修正の理由

当期の単独業績は、売上高が前回予想を上回ったことに加え、グループを挙げて推進中の「ヨロズサクセスプラン(YSP)」の原価低減目標を過達したことにより、経常利益、当期純利益ともに前回予想を大幅に上回る見込みであります。

連結業績につきましては、連結売上高が北米での売上減の影響及び為替影響により前回予想を下回る見込みであります。利益面では、経常利益は前回予想をやや上回るものの、当期純利益は前回予想を若干下回る見込みであります。

なお、通期 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想につきましては、中間決算発表時に見直す予定であります。

以 上